

みんぱく見どころアラカルト1

みんぱくオススメ展示

ようこそ、みんぱくへ！今日は、ひろ～いみんぱくの中から14点の

オススメ展示をご紹介します。みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見てもOK！お目当ての展示に出会ったらこのシートのチェック欄に印をつけていってね

□ ロゼッタ・ストーン（複製）

これには3種類の文字で、紀元前196年エジプト王プトレマイオス5世をほめた内容がかかっているんだって。

□ K0006982 207

キスワ

イスラーム（イスラム教）の聖地メッカの中心にある聖殿カアバには「キスワ」と呼ばれる黒い垂れ幕がかかっていて、毎年取り替えられるんだ。



□ H0175972

山車（だし）

南アジア展示で最大の資料。これはヒンドウの神の乗り物なんだ。お祭りのときには、お寺から出てきて、街をねり歩くんだって。

□ ガムラン

ガムランで、東南アジアのリズムを体験してみよう。ガムランは、ジャワ島やバリ島などの伝統的な合奏形態なんだ。

□ 562～566

ゲル

モンゴルの天幕のことをモンゴル語で「ゲル」とよんだ。中国語では「パオ」とよばれているよ。

□ 仮面の森 165 166

仮面といっても、顔の前に付ける仮面よりこのように全身を覆うかぶりものの仮面の方が、死者を祖先の世界に送り届けたりする大切な役目をもっているんだって。

□ H0092190 - H0092202

シェラー

□ H0092180 - H0092189

ローラー

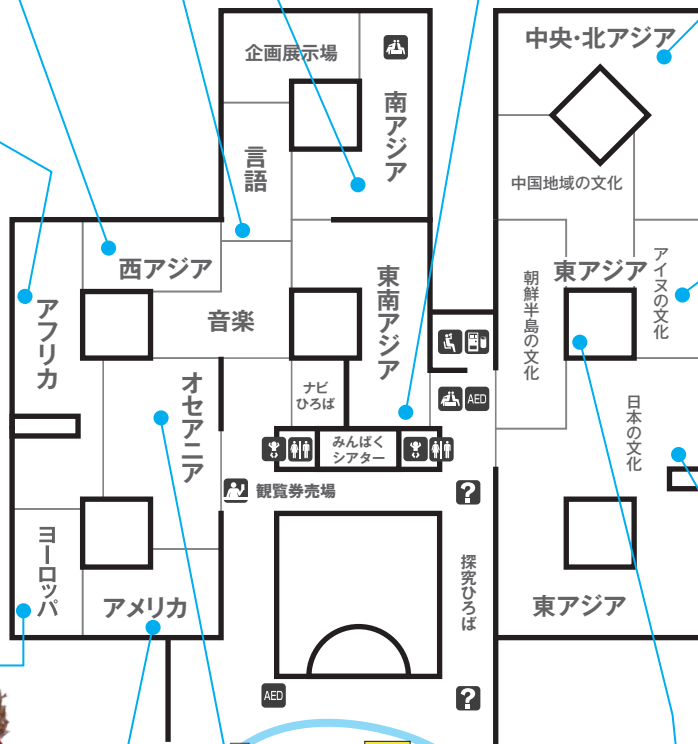
謝肉祭は冬が終わって春がやってきたことを祝うお祭り。シェラーは冬を、ローラーは春をあらわしているよ。



屋外編

□ トーテムポール

博物館に入る門の側にあったの気付いたかな？みんぱくができた30年以上前からみんなを迎えているんだよ。帰るときに門の左がわに注意してみてね！



□ H0186148

ヌササン（祭壇）

カムイ（神）への祈りことばを伝えるのが、木を薄く削ってつくるイナウという祭具で、カムイへの贈り物でもある。大きな儀式のときには、新しいイナウをたくさん立てて祭壇をつくるんだ。

□ H0037375

ねぶた

「ねぶた」と「ねぶた」。どちらも夏祭につくられる大きな灯ろうのことで地域による方言の違いでよび方が違うんだ。弘前では「ねぶた」とよび、扇形の灯ろうに絵を描いたものも多く、青森では「ねぶた」とよんで、人や動物のかたちを組みあげたものが多いんだって。

□ H0004975 004

チエチェメニ号

1975年に、赤道近くのサタワル島という小島から沖縄国際海洋博覧会の会場まで3000キロメートルを航海してきた本物の船だよ。

□ H0131672ほか

骸骨人形

064

「酒場で興じるトランプ遊び」

メキシコでは砂糖菓子やおもちゃなどにも骸骨が登場するよ。「死」はメキシコ人にとって、日常生活の一部で、親しみ深いものなんだって。



チュマク

□ 酒幕 454 455

泊まることができる居酒屋だった酒幕は、旅人が休んだり、話をしたりするところだったんだ。寒い時期は床暖房のオンドルを体験してみてね。

屋外休憩所

休憩所

自動販売機

トイレ

インフォメーション

H00000 : 展示番号

123 : 電子ガイド番号



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

みんなく見どころアラカルト2

結婚と恋愛

ようこそ、みんなくへ！今日はひろ～いみんなくの中から11点の結婚や

恋愛に関係するオススメ展示をご紹介します。みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見ていつでもOK！お目当ての展示に出会ったらこのシートのチェック欄に印をつけていってね

□ はなよめ 花嫁の部屋 215

ムスリム(イスラム教徒)の結婚式では、花婿と花嫁は別々の部屋でお祝いされるんだ。新婦の保護者として特別な役割を持つのは、花嫁のお父さんではなくて、母方の叔父さんなんだって。

□ H0230723

ナーガスワラム

南インドのヒンドゥー教徒の結婚式には、ナーガスワラムが欠かせません。太鼓やシンバルと一緒に大きな音でお祝をするんだって。

□ H0203832-H0203881

はなよめいしょう ビーズ製の花嫁衣装

結婚式の日に花嫁がみにつける。家族から祝福を込めておくれた12枚の布を縫い合わせ1枚の豪華なケープにする。結婚式が終わると、花嫁はケープの糸をほどいて1枚1枚をエプロンとして大切に使うんだって。

□ H0118395
H0118396

いとぼう 糸とり棒

フィンランド西部では、糸とり棒を男性が心をこめて彫り、相手の女性におくるんだ。

□ カレンダー

(日本移民百年に向けて2006年6月)

ブラジルに渡った日本人が結婚するときは、カトリック教会でなくとも現地の慣習にしたがって洋装をしたんだ。花嫁の白いドレスがとくに目をひくね。

□ H0166105

くびかさ 婚礼用首飾り

インドネシアのスマトラ島で、結婚式で身につけた首飾りなんだ。

□ H0254556 536

はなよめ こし 花嫁の輿

結婚式の日に花嫁を花婿の家まで運ぶためのものだよ。提灯をもった人や楽団が先頭を歩いて、嫁入り道具を入れた箱が続くんだ。今では、一部の地域で見る事ができるよ。

□ H0277660Iほか

はなよめいしょう 花嫁用衣装

羽根飾りの付いた円錐形の帽子をかぶって、ウェディングドレスにカザフ文様のチョッキを着るスタイルが流行中なんだって。

□ H0036744

こんれい 婚礼のしめかざり

現在の結納で使われる水引細工が広く使われるようになるまでつくられていたらしいよ。おめでたいものとされる松竹梅に鶴亀が2つずつあるね。

□ H0086151

羽毛貨

結婚する時、花婿が花嫁の親族におくるものなんだ。赤いものはぜんぶ鳥の羽根で、1つつくるのに300~350羽の鳥が必要なんだって。

□ H0095417ほか 482

はなよめいしょう 花嫁衣装

□ H0095404ほか

はなよめいしょう 花嫁衣装

ちょうせんじだい
朝鮮時代(1392-1910)、結婚式のときだけは庶民も貴族階級の正装が許されたんだって。

- 屋外休憩所
- 休憩所
- 自動販売機
- トイレ
- インフォメーション

H00000 : 展示番号
123 : 電子ガイド番号

みんなく見どころアラカルト3

貝

ようこそ、みんなくへ！今日はひろ～いみんなくの中から7点の貝に關

係するオススメ展示をご紹介します。みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見ていってもOK！お目当ての展示に出会ったらこのシートのチェック欄に印をつけていってね

□ H0191901

ビグエラ

メキシコのマリアッチとよばれる楽団の演奏にもちいられる小型のギターです。貝の細工で胴を飾っています。

□ H0126599

儀礼用ほら貝

このほら貝はブータン王国でチベット仏教の儀式のときに使われる道具なんだ。ほら貝は右巻きのものが珍重されるんだって。

□ H008423、H008424

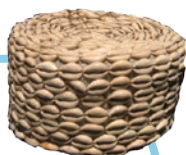
シャマン用衣装

かぶっているものを見てごらん。これは、トゥヴァのシャマンの帽子なんだ。飾りで付いている宝貝は、中国との交易で手に入れたものなんだって。

□ H0204913

呪医の帽子

これは、モザンビークのツォンガ人の呪医がかぶる帽子なんだ。おおっている宝貝は、近くの海にはなくてインド洋を超える長距離交易で手に入れたものだよ。



□ H0010162

貝貨

これはクロチョウガイをヤシのひもでつなげて作ったお金なんだ。今でもミクロネシアのヤップ島では、たのみごとへのお礼や成人式や結婚式の贈りものとして使われるよ。



□ H0152729
□ H0152730

紫色染料（貝紫）を採る巻貝（サラレイシガイ）

メキシコのアハカ州海岸では、巻貝の体液を使って糸を紫色に染めるんだよ。貝が出す体液はとて少ないので、たくさんの貝が必要なんだ。

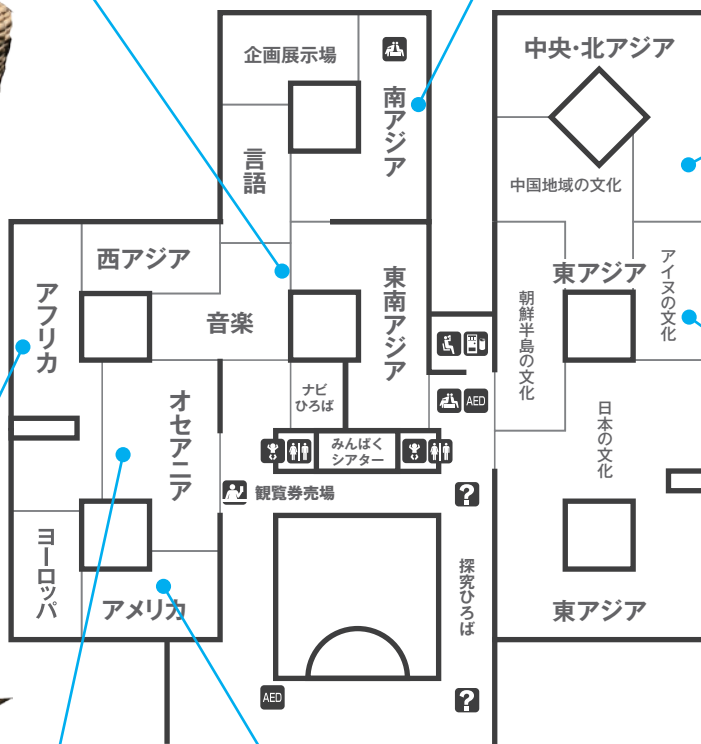


使い方はパネルの図を見てね！

□ H0011029

穂摘具

ヒエやアワなどの穀物を収穫するとき、穂をちぎるのに使われた道具で、おもにカワシンジュガイがもちいられたよ。



- 屋外休憩所
- 休憩所
- 自動販売機
- トイレ
- インフォメーション



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

H00000 : 展示番号
123 : 電子ガイド番号

みんなく見どころアラカルト4

あかり

ようこそ、みんなくへ！今日は、ひろ～いみんなくの中から9点のあかりに

関係するオススメ展示をご紹介します

みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見ていつでもOK！

お目当ての展示に出会ったら

このシートのチェック欄に印をつけていってくださいね

□ H0093170、H0099621

灯明

ヒन्दウ寺院や家の入口に吊るし、火をともして礼拝するんだよ。ナタネ油を受け皿に入れ、木綿の灯心を浸して火をつけるんだ。ロウソクのようなものだね。



□ H0276286 - H0276288

布製灯籠

灯籠をつるすのは、暗い本堂を照らすことだけが目的じゃないんだよ。仏像に敬意を払うという意味もあるんだって。

□ H0168906

燭台

ユダヤ教を信じる人びとが使うろうそく立て。ろうではなく、オリーブオイルであかりを灯すものもあるんだよ。ユダヤ教の聖典トーラーの教えに従い、7つに枝分かれした形をしていて、お祈りをする時に灯すんだ。



つり下げ式オイルランプ

電気を使う前は、石油やガスやろうそくを使っていた。部屋の中央にはランプを天井から吊るして、壁ぎわでは小さいテーブルの上にランプやろうそくをおいて、ひとつの部屋でいくつものあかりを使ったりしてたんだ。部屋のすみずみまで明るく照らす蛍光灯とはだいぶ違うね。いまでも、いくつものあかりを使って、光と影を楽しむ人は、たくさんいるよ。

□ H0001252

秋山郷の民家(内部)

部屋の中央にあるいろりは煮炊きや冬の暖房にも使われ、薪の炎は照明にもなったんだ。中でも「くいず」と呼ばれる大きな薪の火は消さずにおくんだ。昔は、いろりが家族生活の中心だったんだよ。



ゲル

天幕(ゲル)の天窗は、あかりと空気を取り込む役目があるんだ。ここから差し込む光の位置で日時計にもなるよ。現在では太陽光発電パネルが普及して夜でも明るくすることができるようになった。

チワン族の高床式住居の中にあるよ！
□ O0001926

メタンガス用ランプ

高床式住居では、1階に家畜を飼い、人は2階で暮らします。人や家畜の排泄物を肥溜めにためてメタンガスを発生させて、そのガスでランプをつけるんだよ。

□ H0062383 603

燈明台(チセの中)

海の近くに住むアイヌの人たちは、魚からとれる油をホタテガイの貝殻に入れ、糸や古布をより合わせた芯にしみこませて火をつけ、部屋の明かりにしていたんだ。



チュムク

□ 酒幕の内部 454 455

照明は油入れて灯しました。その光だけでは暗いので、壁に白い韓紙(ハンジ)をはって部屋を明るくしてるんだよ。



屋外休憩所

休憩所

自動販売機

トイレ

インフォメーション

H00000 : 展示番号

123 : 電子ガイド番号

みんぱく見どころアラカルト5

食べ物の加工と調理

ようこそ、みんぱくへ！今日は、ひろ～いみんぱくの中から11点の食べ物の

加工や調理に関するオススメ展示をご紹介します。みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見ていつでもOK。お目当ての展示に出会ったら、このシートのチェック欄に印をつけていってね。

□ H0004118

うす きね
臼と杵

木をえぐってつくった横に長い臼と杵は、米つきなどに使われるんだ。同時に4人が作業できるんだよ。



テントの生活空間 男性の部屋にあるよ！

うす きね

□ **コーヒー用臼（杵付き）**

ペドウィン（遊牧民）はテントに招いたお客さんをコーヒーでもてなすんだ。インスタントなんかじゃなくて、豆をその場で煎って、臼でつぶして、ポットで煮だしたものを小さなカップに注ぐんだ。底の方は、ちょっとどろっとして、とても濃いよ。

□ H0004589 014

パンノキの実用皮むき

パンノキの実の皮をむくための道具。貝でできてるんだ。オセアニアには、パンノキの実を食べるためだけでなく、その幹でカヌーをつくる地域もあったんだよ。

□ H0003419

かくはん

バター製造用攪拌器

クリームからバターを分離させる道具。容器内の羽根をハンドルで回転させるしくみになっているんだ。かつては皮袋に牛乳をいれてゆするなどしてバターを分離させたんだよ。



□ H0099107

料理用カッター

インドでよく見られるこのカッターは、おもに野菜やくだものなどを切るのに使うんだ。日本の包丁とは使い方が反対なんだって。包丁はまな板の上で野菜を手で押さえて切るけど、このカッターは台の上に置いたり、足で押さえたりしてから野菜を刃にあてて押し切るそうだよ。

タシュケントの民家の台所にあるよ！

□ H0106290

552

どうぐ

パン焼き用道具

練った小麦粉を薄くのばしたあと、この手袋にのせて、タンディル（かまど）の内壁にはりつけて焼くんだ。

□ H0093829

507

おけ

なれずし用桶

内臓を取り除いた魚ともち米を交互に重ねて入れて「なれずし」を作るためのおけなんだよ。3ヶ月ほどおいて、発酵させるんだけど、中には数年以上もかけて作るものもあるんだって。

□ H0062242、H0062243

かんそう

乾燥ウバユリだんご

オオウバユリの球根を臼でついて、水にさらし、デンプンをとったあと、残りかすを固めて干した保存食。まだ栄養が残っているのだから、削って、おかゆなどに入れて食べたよ。

□ H0274967

うす
メットル（石臼）

石で出来たひき臼だよ。穀物や豆をひくんだ。「賞」の文字が彫られているのは何故だか分かるかな？

□ H0001247

だっこく

脱穀機（バツタリ）

谷から流れてくる水を利用して、大きな杵がゆっくり米をつくしかけになっているんだ。焼畑で収穫したソバやヒエなどの雑穀もこれでついたんだ。



☞：屋外休憩所

☞：休憩所

☞：自動販売機

☞：トイレ

☞：インフォメーション

H000000：展示番号

123：電子ガイド番号



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

改訂 2024.11

みんぱく見どころアラカルト7

ようこそ、みんぱくへ！今日は、ひろ～いみんぱくの中から11点の涼しいに

涼しい

□ H0224132

涙壺

すず 涼しげな青色のガラス瓶。実は「熱い」儀礼で使われたものなんだ。シーア派の哀悼儀礼の際に流された涙は霊薬となると信じられ、涙壺にためられたんだよ。1930年代以降は、バラ水容器や飾り物として使われたんだよ。



大太鼓

おおいこ 盆踊りは、亡くなった祖先の霊を迎えてもてなすための行事だよ。大阪では、河内音頭が盆踊りの歌としてよく知られているよ。この太鼓は、有名な河内音頭の音頭取り、鉄砲光三郎さんが使っていた太鼓なんだよ。



□ H0238252

扇

おうち 皮ズで飾られた扇は、王族や富裕層でつかわれていたよ。現在も結婚式などの儀礼でつかわれることもあるよ。上部に持ち手の棒をつけて、回転させて風を送るよ。

涼み台 553

(タシュケントの民家の中)

中央アジアの夏は太陽が肌をじりじりと焦がすような暑さ。日陰に置いた涼み台の上に食卓布や小卓を置き、緑茶を飲んだり、メロンやスイカを食べたりして人々は酷暑をしのぐんだよ。夏の間、涼み台の上が居間代わり、ここで夜寝る人も多んだって。



□ H0130485

にゅうじうんぱんよう

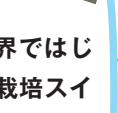
乳児運搬用カゴ

ココナッツの葉で作られたこのカゴは、赤ちゃんが安全に心地よく、そして涼しく過ごせるように作られているんだ。ヤシの木陰におかれるとあっという間に涼しさが増すんだって。



スイカの種 151

カラハリ砂漠は、世界ではじめて野生スイカから栽培スイカが生まれた場所といわれているんだ。ここでは果肉に灰を入れて水をつくったり、鍋のなかで煮込んだり、丸ごと焼いたりするなど食べ方は多様だよ。色や大きさの異なる種を見てね。



□ H0007587

女児夏用ワンピース

フランスで1917年につくられた木綿のワンピースで、袖はレースのフリルだよ。都市に住む市民の多くは夏の住まいをもち、毎年夏が来ると数週間以上そこで過ごしたんだって。このドレスもそんな避暑地で着たものと考えられているよ。



□ H0268539

木彫 (ペンギン)

メキシコでは、きれいな色の動物の木彫が作られているんだ。本物のペンギンはメキシコにはいないけど、この木彫のペンギンはサボテンがしげる涼しい高原生まれなんだよ。



□ H0125843

風選うちわ

このうちわは、体をあおぐものではないんだよ。収穫した稲穂を脱穀し、集めた籾の中にあるごみなどをふきとばすのに使うんだ。でも、こんなうちわで体をあおいでもらったら、きっと王様気分になれるね。



□ H0009511 678

二棟造り (模型 縮尺1/10)

高床式の構造を持つ母屋は、開放的で通気性に富んでいて、快適な環境を作り出してくれるエコ住宅の要素を持っているんだよ。



H000000 : 展示番号
123 : 電子ガイド番号

まつわるオススメ展示をご紹介します。みなさんのペースにあわせて気になる展示だけを見てもOK！ お目当ての展示に出会ったらこのシートの子エック欄に印をつけていってね